

神奈川県(山取苗タイプ)



施工直後



8年9ヵ月後

香川県(ポット苗タイプ)



施工直後



8ヵ月後

岩手県(斜面樹林化工法併用)



施工直後



5年2ヵ月後

苗木設置吹付工

苗木吹付植栽工法



苗木吹付植栽工法は、コンテナ苗(ポット苗)や現場周辺で採取した山取苗を吹付植栽する緑化工法です。

特長

- ◆ **植穴の掘削が不要**
植生基材吹付工を用いて苗木を吹付植栽する工法なので、植穴から水が地山に浸透して法面を不安定化させる要因をつくりません。
- ◆ **ポット苗と山取苗を選択して施工可能**
コンテナ苗(ポット苗)を利用する「ポット苗タイプ」と、施工地周辺で採取した幼木を直接吹付植栽する「山取苗タイプ」があります。
- ◆ **生物多様性に配慮した植物の導入が可能**
準備工で育苗した地域性種苗を使用することにより、生物多様性に配慮した緑化が可能です。
- ◆ **低炭素化社会に貢献**
樹林化することにより、炭素を蓄積し、低炭素化社会に貢献します。
- ◆ **岩盤法面にも植栽可能**
山取苗タイプは、岩盤の節理に採取した苗木の根を挟み込んで吹付植栽することもできます。
- ◆ **植栽に時間がかからない**
植穴の掘削が不要で植生基材吹付工と同時に吹付植栽できるので、苗木を効率よく植栽できます。
- ◆ **高い活着率**
保水性の高い有機質植生基材吹付工で吹付植栽するので、施工後に散水管理を行わなくても良好な活着が期待できます。
- ◆ **バラエティに富んだ緑の形成**
播種工では導入が難しい樹種や花木等を使用できるため、造園的な景観を形成することもできます。



山取苗タイプ(木本植物の幼木採取状況)



山取苗タイプ(岩盤の節理への苗木の設置状況)



ポット苗タイプ(苗木の設置状況)



ポット苗タイプ 施工直後の苗木の生育状況



ポット苗タイプ 施工8ヵ月後の苗木の生育状況

施工手順

山取苗タイプ

■ 施工地周辺に採取して活用できる幼木がある場合は、山取苗タイプが適用できます。

① 山取苗木採取

施工地周辺に自生する緑化に活用できる幼木を苗木として採取し、有効活用します。



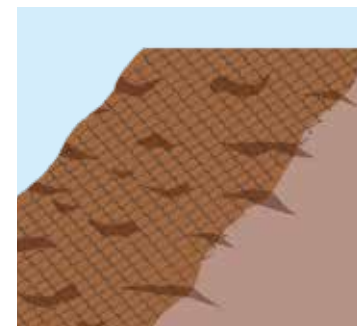
② 山取苗木養生

採取した苗木は、園場や育苗箱などで施工まで養生します。



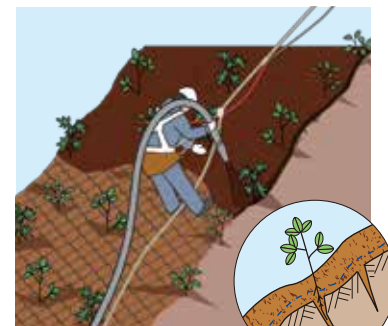
③ 金網張工

菱形金網を地山になじむように設置します。金網の切断加工は基本的に不要です。



④ 山取苗木の設置

岩盤の節理に苗木の根を挟み込んだり、節理の上に配置して、吹付植栽します。

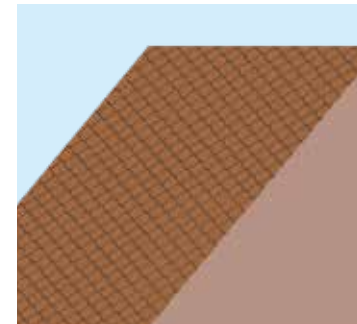


ポット苗タイプ

■ 育苗ポットで栽培・生産された市販のポット苗を使用します。

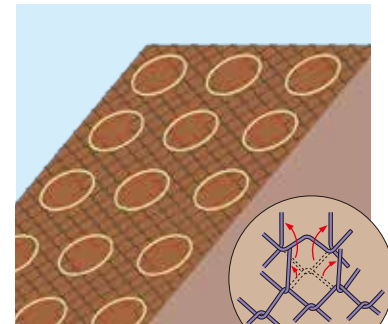
① 金網張工

菱形金網を地山になじむように設置します。



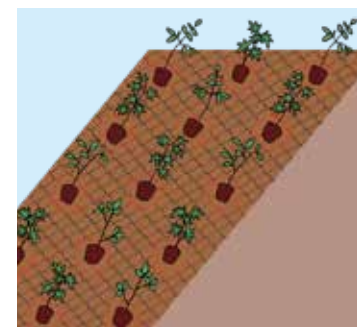
② マーキング位置出し

配植計画に従って、苗木設置個所をカラスプレー等でマーキングし、金網を切断して曲げ返します。



③ 苗木の仮設置

ポット苗を金網切断箇所に寝かせて設置します。



④ 吹付植栽工

法面上部からノズルマンが苗木を起こしながら吹付植栽します。苗木は根株際をやや盛り上げるように吹付植栽して自立させます。

